

読

Yomiuri
Nippon
Symphony
Orchestra

響

これは悲劇か
それとも光か

マーラーが描いた壮絶なる死の音楽。
打ち落とされたハンマーに、崩れる時空。
しかし、また新しい朝が世界を照らす。



Conductor: CORNELIUS MEISTER 指揮 **コルネリウス・マイスター**

Concertmaster: TAKUMI KOMORIYA コンサートマスター 小森谷 巧

ハイドン 交響曲第6番 ニ長調 「朝」 HAYDN: Symphony No.6 in D major "Le Matin"

マーラー 交響曲第6番 イ短調 「悲劇的」 MAHLER: Symphony No.6 in A minor "Tragische"

SUBSCRIPTION CONCERT No. 560 読売日本交響楽団 第560回 定期演奏会
Thursday, 14th July 2016 19:00 / Suntory Hall

2016 **7.14** 木・19時開演 **サントリーホール**
S ¥7,500 A ¥6,500 B **SOLD OUT** C **SOLD OUT**

<http://yomikyo.or.jp/> 読響チケットセンター 0570-00-4390 (10時-18時・年中無休)



主催: 読売新聞社、日本テレビ放送網、読売テレビ、読売日本交響楽団
助成: 文化庁文化芸術振興費補助金(舞台芸術創造活動活性化事業)
協力: アフラック(アメリカンファミリー生命保険会社)

CORNELIUS MEISTER conductor

コルネリウス・マイスター(指揮)

世界の注目を浴びるドイツ期待の若手指揮者。1980年ハノーファー生まれ。2005年に24歳で最年少の音楽監督としてハイデルベルク市立劇場の音楽監督に就任し、2012年まで7年間務めた。2010年からウィーン放送響の首席指揮者兼芸術監督を務めている。ムジークフェラインなどでの演奏会に加え、ツアーやCD録音などの活動を展開している。これまでに、ロイヤル・コンセルトヘボウ管、バイエルン放送響、パリ管、ベルリン放送響、北ドイツ放送響、ハーミンガム市響、BBCフィル、ポルティモア管、デンマーク国立放送響など世界の一流楽団と共演。オペラにおいても、21歳でハンブルク国立歌劇場にデビューして以来、ウィーン国立歌劇場、ミラノ・スカラ座、英国ロイヤル・オペラ、バイエルン国立歌劇場、ベルリンドイツ・オペラ、チューリヒ歌劇場などで活躍している。読響とは2014年9月以来、2度目の共演となる。



ハイドン×マーラー 明暗、対照的なふたつの第6番

「交響曲の父」と呼ばれるハイドンと後期ロマン派の巨大交響曲の雄マーラー。音楽史に名を刻む二人の偉大なシンフォニストが時代を超えてエールを交換したら……。そんな想像がふくらむプログラムを、作曲家ゆかりの街ウィーンで活躍する気鋭コルネリウス・マイスターの指揮でお届けする。

共に同じ番号が打たれているが、ハイドンとマーラーはまるで対照的だ。18世紀半ばに書かれたハイドンの第6番「朝」は、総勢十数人の小オーケストラのための曲。バロックの合奏協奏曲に準じたスタイルは、日の出を描いた冒頭の序奏から明るくさわやかで、まさに来るべき古典派の幕開けを告げる。随所にちりばめられた華麗なソロは、名手ぞろいの読響メンバーの腕の見せ所だ。

一方、20世紀初頭のマーラーの第6番「悲劇的」は、総勢100人近い大編成。幕開けを告げる行進曲風の主題はどこか不安をかき立て、待ち受ける運命と幸福な過去の追想が交互に現れる。そしてとどめはハンマー(木槌)による運命の一撃。哀切と郷愁の入り混じった狂騒的な響きは、じきに自己解体へと向かう交響曲の末路を暗示するかのようだ。

これほど強烈な明暗差を持つ2曲に同じだけの熱と強度を吹き込むのは、並大抵のことではない。マイスターに期待がかかるのは、まさにその点だ。

今回のプログラムは指揮者たったの希望で実現した。古典から現代まで幅広い時代の様式をマスターし、正統派ドイツ音楽の神髄に迫る力量を持つマイスターだけに、このコントラストをいかに鮮やかに際立たせるか、明確な戦略があるのだろう。

編成が異なる大小のオーケストラを巧みにドライブするには、各楽器群の響きや音量を精密にコントロールしなければならない。それだけでも技術的に大変なことだが、さらに指揮者には、およそ140年の時を隔てて生まれた音楽を一晩に邂逅させ、聴き手の心を打つという高い音楽性が目標として課せられる。「名匠(マイスター)」という名を持つこの若手には、かつてない大きな期待がかかっている。

読響日本交響楽団 第560回 定期演奏会

2016年 7月14日(木) 19時開演

サントリーホール

S ¥7,500 / A ¥6,500 / B **SOLD OUT** / C **SOLD OUT**

東京都港区赤坂1-13-1 Tel. 03-3505-1001

●東京メトロ南北線「六本木一丁目」駅(3番出口)より徒歩約5分 ●東京メトロ銀座線「溜池山王」駅(13番出口)より徒歩約7分

サントリーホール30周年
記念参加公演

Hibiki to the World

SUNTORY HALL

30th

■学生券: 学生の方は、開演15分前に残席がある場合、¥2,000で入場できます(要学生証)。ただし席を選ぶことはできません。開演1時間前から受付で整理券を配布します。

■都合により曲目、出演者等が一部変更される場合もございます。あらかじめご了承ください。■未就学児のご入場は、固くお断りいたします。

読響チケットセンター 0570-00-4390

*10時-18時・年中無休

読響チケットWEB <http://yomikyo.pia.jp/>

*座席選択してチケットをご購入いただけます(一部、携帯電話、スマートフォンなどを除く)。*郵送でチケットを受け取る場合、送料は無料です。

プレイガイド: チケットぴあ 0570-02-9999、サントリーホールチケットセンター 0570-55-0017